

「力だめし」 数学①

(所要時間 20 分)

【1】 次の計算をなさい。 (★)

(1) $-3-8$ (2) $5+(-9)$ (3) $-\frac{1}{3}+\frac{1}{2}$

(4) -7^2+19 (5) $(-8)^2-5^2$ (6) $-4+8-9$

【2】 次の計算をなさい。 (★)

(1) $(-2)\times 12$ (2) $(-24)\div 4$ (3) $1.5\div(-3)$

(4) $(-4)^2\times\frac{7}{8}$ (5) $-\frac{5}{12}\div\frac{20}{3}$ (6) $32\div(-4)\times(-5)$

【3】 次の問いに答えなさい。 (★)

(1) 気温が 6°C から 11°C 下がると何 $^{\circ}\text{C}$ になるか求めなさい。

(2) 次の 4 つの数を、小さい順に左から並べなさい。

$$1, \quad -\frac{10}{3}, \quad 0, \quad -5$$

(3) 絶対値が 4 より小さい整数はいくつあるか。

(4) -1000 円の損失を、負の整数を使わないで表しなさい。

(5) 次の絶対値をいいなさい。

$$\textcircled{1}-8 \quad \textcircled{2}+6.8 \quad \textcircled{3}-7.9 \quad \textcircled{4}+\frac{3}{8}$$

【4】下の表は、生徒A～Fのそれぞれの体重からDの体重をひいた値を表したものである。次の問いに答えなさい。

(★★)

生徒	A	B	C	D	E	F
Dの体重をひいた値 (kg)	-9	+5	+11	0	-3	+8

(1) AとCの体重の差を求めなさい。

(2) 6人の体重の平均は56 kgであった。このとき、Fの体重を求めなさい。

【5】下の表のア～オに数を入れて、縦、横、斜め、それぞれの3つの数の和がどれも等しくなるようにしたい。次の問いに答えなさい。(★★)

+2	①	②
③	-1	④
⑤	+3	-4

(1) ③～⑤にあてはまる数を求めなさい。

(2) 表中の9つの数の和を求めなさい。